

# 動労千葉狙い、うちの5%カット弾効

## 人の心を金で左右しようとする最も恥ずべき行為だ！



87. 7. 13  
No. 2600

国鉄千葉動力車労

千葉市要町二一八（動十）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二）七二〇七

### 臨時委員会に全力で結集しよう

当局は、七月三日の夏季一時金支払いにあたって、動労千葉を狙いうちにした5%カット攻撃、賃金差別による労働者支配の攻撃を強行した。労働者にとって唯一の生活の糧、生きる糧である賃金をも労務政策の手段、恫喝の材料として使い、また逆に魂まで売り渡した者に対してはアメ玉としてしゃぶらせるというような卑劣なやり方を断じて許すわけにはいかない。

人の心を金で左右し、支配しようとするなど最も恥ずべき卑劣な行為である。こんなきたないやり方があるか！しかし、こんなやり方は、より深い労働者の怒りをつくり出すだけである。

### 組合潰しのための賃金差別

当局自身、自らの行為が何ひとつ正当性のないものであることを百も承知しているのだ。だからこそ今回の一時金については支払い作業の一切を事務係にタッチさせず、管理者対応で行うという前代未聞の扱いまで行つたのだ。当局の奴隷に仕立てあげようとしている「アップ」者が労働者の怒りの的になつてしまふことを恐れたのである。

しかも、5%カットの理由は、組合バッチ着用、名札拒否、カーテン、あごひも、体操拒否、点呼時の態度、組合費徴収等、「勤務成績」などといいながら、

結局は当局に対しまだ反抗心を捨てていない、「意識改革」ができていない、だからカットだ、ということなのである。つまり、組合潰しそのものとして、この賃金差別の攻撃が行われているのである。

### 全員が差別を恐れず闘おう

われわれは、敵の狙いをはつきりと見据えなければならぬ。冒頭にも述べたとおり、賃金差別によつて労働者同志を競い合わせ団結を解体し、心まで支配しようというのである。そして、無限の屈

服と後退をせまつているのである。カットを恐れて一歩後退したら、今度はそのレベルで差別支配が行われる。百歩引いても二百歩引いても、後退すればするだけ差別支配は強化されるのである。だから、差別反対の闘いは全員が差別を恐れず闘う以外にないのだ。そのときに差別攻撃は無力化されるのである。闘いによつて、差別を許さぬ力関係をつくりあげぬかぎり当局は差別攻撃を強行するのだ。

### いよいよ反撃を！ 出向にはストライキだ！

当局は、一時金カット、「小集団」、増収ノルマ等の攻撃を鎖のように絡み合わせてがんじがらめの差別支配を敷こうとしている。他方、職場では一切の組合活動を許さぬ労働運動根絶攻撃を推し進めている。当局は、これを結合して労働者を屈服させようとしているのである。われわれは、この攻撃に組織をあげてたちむかい、はね返さなければならぬ。

夏以降いよいよわれわれは、本格的な反撃の闘いを開始する。一切の差別を許すな！出向攻撃には断固としてストライキで闘う。鉄道労連解体の闘いを更に強化しよう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

訂正「七月十日付No.2588、幕張電車区、鉄産労九人を、国労九人に訂正します。」